



# 三重大学 (三重県)

教育学部で指導教員制度により、きめ細かい指導を実施。

## ◇大学紹介

### ○大学の概要

三重大学は総合大学で、人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部の5学部があります。また、大学院は6研究科があり、キャンパスは、津市にあります。自然環境に恵まれ、キャンパスのすぐ東側には海岸の波が打ち寄せ、北西には鈴鹿の山が連なります。

○学部学生数：5,907名 大学院生数：1,189名  
教員数：751名 <2022年5月1日現在>

○大学間交流協定数：113大学(学部間協定を含む)  
<2022年4月1日現在>



伊勢神宮 内宮



鈴鹿サーキット



三重大学上浜キャンパス

### ○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績  
2022年度：203名<2022年5月1日現在>  
2021年度：174名<2021年5月1日現在>  
2020年度：204名<2020年5月1日現在>
- ・教員研修留学生の受入れ実績  
2015年度：1名(ギニア)  
2014年度：3名(メキシコ・ハンガリー・ウガンダ)  
2013年度：1名(マダガスカル)

## ◇教員研修コースの概要・特色

### ○コースの特色

教育学部において、指導教員制度により、きめ細かい指導を実施します。

○受入定員  
2名

### ○研修コースの概要 【1年コース】

・日本語教育(6ヵ月)

国際交流センターの日本語研修コースで、6ヶ月間集中して、基礎的な日本語及び日本事情の教育を受ける。留学生の希望により、国際交流センターの日本語補講を受講することができます。また、教育学部留学生担当教員による日本語指導も随時行われます。

・専門教育(1年)

留学生が希望する研究テーマにより、1年間指導教員の指導の下で、個別に研修を行います。

### 【1年半コース(日本語教育を受けない)】

※日本語能力が十分にある方のみ対象です。

・専門教育(1年半)

留学生が希望する研究テーマにより、1年6ヵ月間指導教員の指導の下で、個別に研修を行います。

・見学・地域交流等の参加型科目

特に設定されていません。ただし、指導教員や学部国際交流委員会等からのアドバイスにより、教員研修留学生の立場を生かし、大学近くの学校を訪問し、母国の学校生活について、児童生徒に教えることが可能です。

・その他

国際交流センターが主催する行事等に参加できます。

## ◇修了生へのフォローアップ

教員研修修了後も、Emailや三重大学卒業生Moodle等を用いて、情報交換を進めていきます。

## ◇宿 舎

三重大学には現在留学生用の宿舎が3つあり、「外国人留学生寄宿舍」は、留学生と日本人学生が部屋をシェアして共同生活し、異文化交流を通してグローバルな視点を持てる場となっています。

①外国人留学生会館(1988年建設)

月額 6,900円~14,000円

②外国人留学生寄宿舍(2009/15年建設)

月額 7,500円~30,000円

③国際女子学生寄宿舍(1973年建設)

月額 5,900円



上(左)外国人留学生寄宿舍外観  
(右)同 共用キッチン

下(左)同 シェアルームのダイニング  
(右)国際女子学生寄宿舍居室

### ○宿舎周辺の生活情報、通学時間

周辺には、コンビニエンスストア等があり、生活に困ることはありません。

## ◇問合せ先

三重大学学術情報部国際交流チーム  
住所：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577  
TEL：+81-59-231-9688(直通)  
FAX：+81-59-231-5692  
Email：ryugaku@ab.mie-u.ac.jp  
ウェブサイト：<http://www.mie-u.ac.jp/>

大学名： 三重大学(大学番号26)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
26001	<a href="#">須曾野 仁志 教授</a>	<a href="mailto:susono@edu.mie-u.ac.jp">susono@edu.mie-u.ac.jp</a>	教育工学	電子ポートフォリオとしてのデジタルストーリーテリング、小中学校授業のデザイン・実践、語学用コンピュータ学習プログラムの開発、国際理解のための遠隔教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語、英語	2人	受入条件:教員や学生と英語でコミュニケーションできる能力を有すること。 受入実績:ギニア 1名

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。